

令和8年度

学 校 案 内

考
え
る
子
(確かな学力)

思
い
や
り
の
あ
る
子
(豊かな心)

元
気
な
子
(健やかな体)

教育目標

生きる力を養う

自ら考え、判断・表現・
行動できる子の育成



確かな学力
コアプラン



健やかな体
コアプラン



豊かな心
コアプラン



保護者・地域
連携コアプラン



学校運営
コアプラン

5つのコアプランの実践

江戸川区立第三松江小学校

令和8年度 コアプラン

確かな学力コアプラン

取組1:思考力の育成 算数 問題解決的な学習

取組2:基礎・基本の習得

取組3:学びに向かう力の育成

取組4:指導と評価の一体化で評価の改善

取組5:学習モラルと家庭学習の充実

豊かな心コアプラン

取組1:生活モラル（あいさつ等重点）の指導

取組2:全教育活動で人権尊重の推進

取組3:安全教育の実践的指導

取組4:道徳とSNSモラルの推進

取組5:組織連携でいじめ・不登校に対応

取組6:自他・社会・自然への思いやりの育成

健やかな体コアプラン

取組1:体力の向上 体育 問題解決的な学習

取組2:なわとび等の運動遊びの充実

取組3:保健指導 歯科教育で生活習慣の定着

取組4:食指導 多様な給食で食習慣を養う

保護者・地域連携・協働コアプラン

取組1:学校相談体制の充実

取組2:文科省指定CSと子どもの意見表明

取組3:年間原則 災害時の共通理解

取組4:学校評価・CS評価の充実

取組5:広報の充実 授業公開と情報発信

組織的 school 運営コアプラン

取組1:組織的 school 運営の推進

取組2:主任を軸とした school 運営の推進

取組3:学年を軸とした教育活動の推進

取組4:人事考課の充実 記入前面接の取入れ

取組5:ライフワークバランスの推進

確かな学力コアプランの取組

「確かな学力」に関する取組

三松小では考える力(思考力・判断力・表現力等)を養うために「問題解決的な学習」を取り入れています。

■めあてを子どもと創る



先生が決めるのではなく、めあても子どもが設定する(子どもと創る)

■様々な方法で解決する

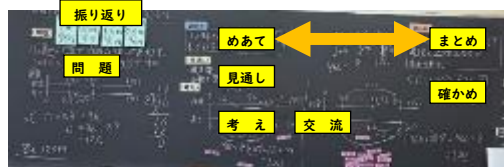
自分で解決

小グループで解決



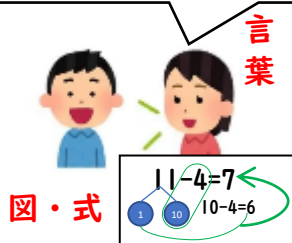
全体で解決

■黒板の書き方を統一する



■1人1人の子どもが説明する

まず11を10と1にわけます。
次に10から4を引くと6になります。
6と1で答えは7になります。



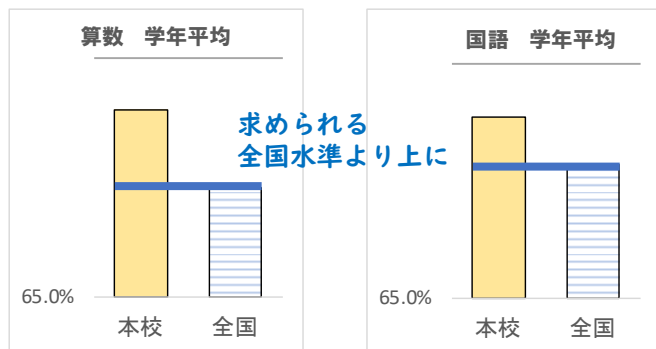
「説明できた」が
「理解できた」



問題解決的な学習の
授業公開
と
保護者・地域向け
研究発表

こうした取組の結果 学力が向上

(区学力調査3～6年生 算数・国語)



取組の結果、区が実施した3～6年生対象の学力調査で4つの学年正答率平均が全国水準を上回りました。
かなりの向上です。

こうした学習のために

教員全員で授業研究や協議

教員個々に授業の計画や準備



問題解決的な学習は、SDGs目標4「質の高い教育」関連の「持続可能な開発のための教育(ESD)」に位置付けられた取組です。(文科省)

例えば、こうした活動をどの学年・学級でも

豊かな心コアプランの取組①（基本的生活習慣）

「豊かな心」に関する取組

三松小では、様々な基本的生活習慣の定着に取り組んでいます。

■三松小生活モラル（4つの重点取組）

①靴そろえ	②交通安全	③あいさつ	④時間行動
自己管理（物） 自分で揃える 他と揃える 他の物も揃える	安全判断・行動 校外生活 自ら命を守る	人とのつながり あいさつ／量・質 あいさつ標語 あいさつのある 学校・町・家庭	自己管理（時） 校内生活 学校・家庭ルール



下記が取組の例です。

①靴そろえ

自己管理能力（所有物管理）の育成の象徴的な取組
「靴そろえ」 各学級で工夫して取り組んでいます。



自分で揃える



友だちと揃える

④時間行動

自己管理能力（時間管理）の育成の象徴的な取組
「時間行動」 各学級で工夫して取り組んでいます。



前もって準備してチャイムと同時に授業開始



始業前早くに集まること
がなくなり、安全確保に

8時5分目 指して

③あいさつ

コミュニケーション能力の育成の象徴的な取組 「あいさつNetworking（人のつながりを創っていく）」
「あいさつは目の前の人を大切にする行動」という考え方のもと代表委員会の子どもを中心に進めています。



代表委員会
話し合い



先生たち
の実演



朝のあいさつ



学年・学級で工夫
（あいさつヒーロー）

②交通安全

安全の判断力・行動力の育成の象徴的な取組
セブンセーフティとしてまとめ、自ら考えて事故防止ができるようにしています。

セブンセーフティ（7S）

- ①学校に届け出ている通学路で登下校します。
- ②広がって歩きません。
- ③走りません。
- ④寄り道をしません。
- ⑤忘れ物は取りに戻りません。
- ⑥右・左・右を見て、渡ります。
- ⑦点滅したら、渡りません。渡っているときに点滅したら、近い方に進みます。



自ら事故防止



警察より表彰

■異学年交流

異学年交流「なかよし班」の活動では、上級生は思いやりの心を、下級生は敬う心を養っています。
横のつながりだけでなく学年を超えたつながりも大切にしています。



豊かな心コアプランの取組②（いじめ・不登校の防止）

「豊かな心」に関する取組

三松小は、いじめ・不登校等について年に複数回、重点月間を設定しています。また全校体制で指導・対応するとともに、家庭・地域・関係機関と連携しています。

■ふれあい月間の取組

本校で行った「土曜授業でのいじめ防止授業公開」は来年度から区内の全小中学校で実施となりました。

全教職員の研修でスタート

未然防止・早期発見の重要性を確認



6月14日土曜授業 いじめ防止等の授業

通常級・知的固定学級 全26学級 授業公開
指導流れ スマホで確認しながら参観



校長講話「一つだけの命」

後半は都教委リーフレットをもとに

校長講話 要約

- ・「命」という字には「叩く」という字が含まれている
- ・でも、人を叩くために命を使うということではない
- ・心臓に手を当ててみると毎日絶え間なく、一叩き一叩き動いている
- ・この心臓の一叩き一叩きの連続が「命」ということ
- ・その「命」は、平等に一人に一つずつあり、大切なもの
- ・だからその命を、他の人を、傷つけてはいけない 苦しむから・いやだから
- ・みんな同じ「命」 だから苦しい 痛い だからやってはいけないこと
- ・もしも困っていることがあれば先生や家の人に相談しましょう

6月14日 いじめ防止等の授業参観後

コミュニティ・スクール (CS)協議会

授業や取組 全体説明後 グループ協議



年3回の全児童アンケート

必要に応じて個別確認・継続観察等



----- 年 間 を 通 じ て -----

■いじめ・不登校の対応

○状況把握→複数教員で対応



○対応会議→学校として考える



○学校相談→保護者と考える



○いじめ 児童指導→児童に考えさせる



○不登校 児童対応→児童に寄り添う



週1回 学年朝会で指導



個に応じた指導・関わり



学校相談 日頃から保護者と信頼関係



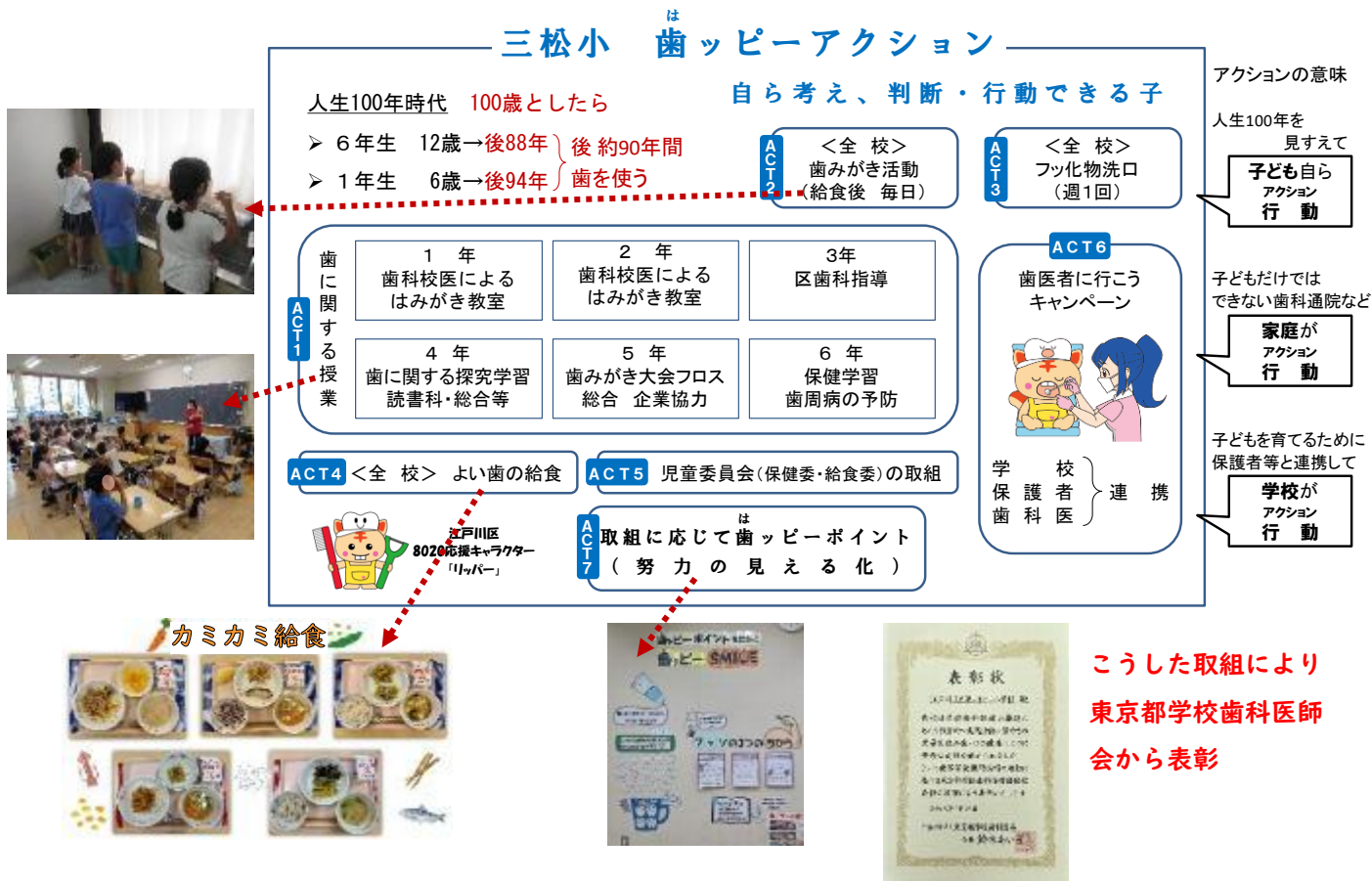
■日常的な対応

健やかな体コアプランの取組

「健やかな体」に関する取組

三松小では、子どもが自ら体力や健康を向上できるようにするため取り組んでいます。

■ 歯科教育 「歯ッピーアクション」 100歳まで健康な歯を保つために



こうした取組により
東京都学校歯科医師
会から表彰

■ 体力向上 体育授業 運動遊び (重点 なわとび)

体育の授業では目標を立てて運動に取り組んでいます。休み時間も遊びを通して体力向上を図っています。なわとびは区の重点です。



自らめあてや取組等を
考え取り組む体育授業



なわとびのゲストティー
チャーによる授業



休み時間のなわとび

■ 食に関する指導 多様な給食や食育の活動

和食や米飯を中心とし区特産の小松菜や国産食材を積極的に使用した給食を提供しています。



ひな祭り献立



グリーンピースのさやむき

行事食や郷土料理など多様な給食、野菜のさやむきや小松菜を活用した食育を通して食への興味関心を高めています。

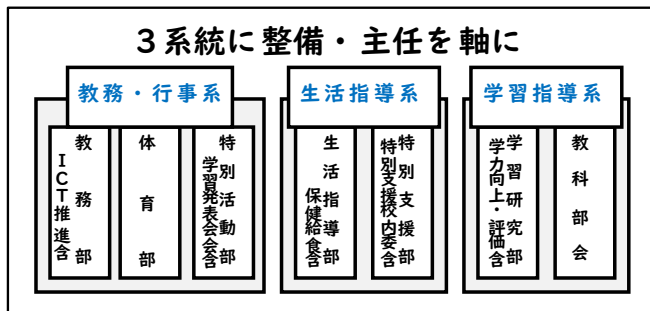
子どもの報告・依頼 → 受けて委員による協議

組織的學校運営コアプランの取組

「組織的學校運営」に関する取組

三松小では、「子どもの成長第一」に教職員組織として指導・運営しています。

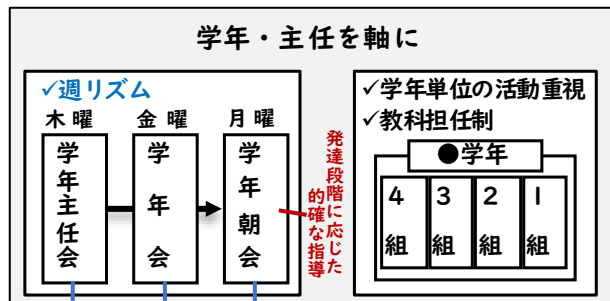
■運営組織



令和6年度に系統性ある組織に統合

- 教務系
- 生活指導系 これにより
- 学習研究系
 - ・1人1人の役割を明確化
 - ・全体会議（職員会議）原則年間0回

■学年を軸とした教育活動 主任を軸とした学校運営



全学年主任で確認



学年で検討



学年で指導

■危機管理

①緊急時の迅速対応

【令和7年9月5日 台風15号の実際対応】



緊急時は立ち会議



9月5日 台風15号
実際の引き取り
と学校待機

会議 受けて

①緊急時の組織対応

校長・副校長不在時でも児童の安全確保の体制

➤ あらかじめ指揮者・関与者の指定

指揮等の順序	指揮者	関与者
ケース1	校長	副校長
ケース2	主幹①	主幹②
ケース3	主幹②	統括①
ケース4	統括①	統括②
ケース5	統括②	統括③

■自己申告面接

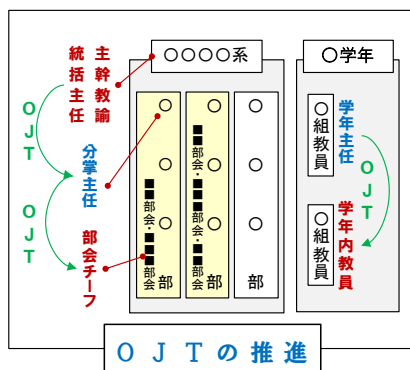


校長・副校長と教職員 個別面接

- 年4回 自己申告面接
- 1人1人の職務の協議・共通理解
- 明確な自己プランのもと1年間の職務

人事考課制度

■OJT (On-the-Job Training)



- 実際の職務の中で先輩や上司が教職員を指導する仕組みをつくり、実践

■研修・研究



➤本校重視の小グループ対話



➤授業・指導についても皆で協議